

事前評価個表

整理番号	8
------	---

地域（地区）名	じんづうがわ 神通川	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	富山県	対象市町村	とやま 富山市ほか7市町
事業実施期間	R4年度～R8年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は、富山県東部に位置し、総土地面積の約73%にあたる202千haが森林であり、そのうち105千haが民有林となっている。民有林のうち人工林は26千ha（人工林率25%）であり、その齢級構成では、間伐の必要なⅣ～Ⅷ齢級が約7割を占めている。</p> <p>しかしながら、山村地域の過疎化による労働力の減少、所在不明な森林所有者の増加により、間伐等の必要な施業が行われず、水源涵養機能等の森林の公益的機能が損なわれることが危惧されている。</p> <p>このため、本地区では神通川地域森林環境保全整備事業計画を作成するとともに、対象市町が市町森林整備計画を策定し、森林の有する公益的機能を総合的かつ高度に発揮するため、適正な森林施業の実施に努めている。</p> <p>具体的には、施業の集約化や林内路網の整備等を図り、低コストな森林整備を実施することで、水源涵養機能等の森林の多面的機能の発揮を維持し、かつ間伐材を安定的に供給する体制を構築し、山村の活性化を図ることを目的として本事業を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：929ha</p> <p style="padding-left: 40px;">下刈、雪起こし、枝打ち、間伐等</p> <p>路網整備：69,533m</p> <p style="padding-left: 40px;">林道開設</p> <p>総事業費：1,544,289千円（税抜き1,403,899千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C = 3.57$</p> <p>（総便益（B）=7,825,967千円、総費用（C）=2,191,522千円）</p>
評価結果	<p>必要性：整備対象森林の状況、森林整備の緊急性から当該計画の必要性は高い。</p> <p>効率性：費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林施業を効率的に推進することにより、公益的機能の発揮と木材の安定供給が図られることから有効である。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：富山県

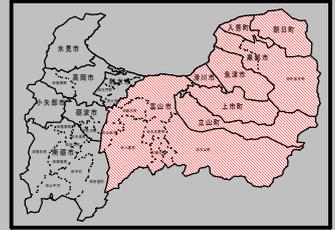
地域(地区)名：神通川^{じんづうがわ}

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,294,306	
	流域貯水便益	617,731	
	水質浄化便益	2,250,579	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,101,336	
環境保全便益	炭素固定便益	735,844	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	4,324	
	木材利用増進便益	48,584	
	木材生産確保・増進便益	440,588	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	5,700	
	森林管理等経費縮減便益	21,380	
	森林整備促進便益	1,131,669	
森林の総合利用便益	アクセス時間短縮等便益	1,419	
	ふれあい機械創出便益	621	
	フォレストアメニティ施設利用便益	8,904	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	50,195	
維持管理費縮減便益		71,637	
その他の便益	ボランティア誘発便益	41,150	
総 便 益 (B)		7,825,967	
総 費 用 (C)		2,191,522	
費用便益比	$B \div C = \frac{7,825,967}{2,191,522} = 3.57$		

森林環境保全整備事業 神通川地域

(富山県)



S=1:360,000



木材市場

朝日町

入善町

黒部市

魚津市

滑州市

富山市

上市町

立山町

凡 例

計画区界



事業区域



森林整備

